

# H30 課題読みの仕方

(地域住民が交流できるカフェを併設する二世帯住宅)

課題読みは、要求事項の落ちが無いように、3回(①~③)のチェックで素早く正しく読む(チェック例は下記参照)。

## ① 最初に赤ボールペンで1回で読み切る

試験開始での課題読みは「赤ボールペン」で1回で読み切る(2回目、3回目にマーカーチェックするため最初は赤ボールペンが良い)。課題読みは重要なので、受験者には、2回読みする方もいるが、これは時間短縮と真剣に読み切ることへの弊害となるので、試験開始後の課題読みは真剣に1回で読み切る癖をつけたほうが良い。

## ② エスキス終了後に黄色マーカーで2回目チェック

エスキスが終了した段階で、黄色マーカーを使い2回目のチェックをする。試験で重要なことは、課題の要求事項で落ちがないことであるので、エスキス終了後に全ての要求事項の落ちがないことを、エスキスと課題とを見比べながら、黄色マーカーをして確認する。⇒課題の落ちは不合格となる。

## ③ 作図終了後に赤マーカーで3回目チェック

最終的に作図が終了した段階で、作図を見ながら、確実に課題要求事項が書かれているか、赤マーカーで最終(3回目)の課題チェックをする。黄色マーカーの上から赤マーカーをするので、確実に落ちがないことを確認できる。

# ① 最初に赤ボールペンで1回で読み切る

設計課題 地域住民が交流できるカフェを併設する二世帯住宅 (鉄骨コンクリート造「ラーメン構造」3階建て)

### 1. 設計条件

ある地方都市の住宅地において、地域住民が交流できるカフェを併設する二世帯住宅を計画する。  
 計画に当たっては、次の①~④に特に留意する。  
 ①地域住民が気軽に利用できるカフェスペースと屋外カフェテラスを設ける。  
 ②カフェスペースと屋外カフェテラスは、道路面に計画する。  
 ③2階には、両世帯の団らんの場となる $20\text{m}^2$ 以上のバルコニーを計画する。  
 ④カフェ部分と住宅部分へのアプローチは、独立して設ける。



### (1) 敷地

ア.形状、道路との関係、方位等は、上図のとおりである。  
 イ.第一種住居地域内にあり、防火・準防火地域の指定はない。  
 ウ.傾斜の限度は0.3%。容積率の限度は200%である。  
 エ.地形は平地で、道路及び隣地との高低差はなく、地盤は良好である。  
 オ.電気、都市ガス、上水道及び公共下水道は完備している。

### (2) 構造、階数、建築物の高さ等

ア.建築物の耐震性に配慮する。  
 イ.鉄骨コンクリート造(ラーメン構造)3階建てとする。  
 ウ.建築物の最高の高さは10m以下、かつ、軒の高さは9m以下とする。  
 エ.階高(ベントハウス)は設けないものとする。

### (3) 延べ面積

ア.必ず $1200\text{m}^2$ 以上、 $300\text{m}^2$ 以下とする。  
 イ.住宅部分の床面積の合計は、必ず $1200\text{m}^2$ 以下とする。  
 ウ.庭園種については、ビオトープ、交遊コート、屋外カフェテラス、駐車スペース、駐輪スペース等は算入しないものとする。

### (4) 家族構成

ア.住宅部分: 親夫婦(60歳代)、子夫婦30歳代、子ども1人(小学生)  
 イ.カフェ部分: 親夫婦が運営

### (5) 要求事項

下記の定みのほか、必ず取られた取扱いに計画する。

| 部門    | 設置種      | 量  | 特記事項  | 床面積   |
|-------|----------|--|---|-------|
| カフェ部分 | 1階       | カフェスペース                                    | ア.テーブル席、カウンター席を計画的に設ける。<br>ウ.授乳室、倉庫、レジカウンターを設ける。<br>エ.多目的棟(おむつ替え用含む)を設ける。<br>オ.療育(男女別とする)を設ける。<br>カ.屋外カフェテラスに直達行き来できるようにする。 | 80㎡以上 |
|       |          | 庭園   | ア.食品品保管庫、収納、配膳カウンターを設ける。<br>イ.洗い台、調理台、シンクを、冷蔵庫を設ける。<br>ウ.平段と階段を設ける。   | 30㎡以上 |
| 住宅部分  | 1階       | 玄関   | ア.暖房器具とシューズボックスを設ける。<br>ウ.下入れを設ける。<br>エ.土間用コンクリート及び防湿の措置に当たっては、雑物を置き替えるものとする。<br>オ.カフェ部分に直達行き来できるようにする。                     | 適宜    |
|       |          | 居間・食事・お風呂(1)                               | ア.両世帯の団らんの場とする。<br>ウ.ソファ、テーブル、椅子(8席以上)を設ける。<br>エ.洗い台、調理台、シンクを、冷蔵庫を設ける。<br>オ.ルーフバルコニーに直達行き来できるようにする。                         | 20㎡以上 |
|       | 2階       | 親夫婦居室(1)                                   | ア.洗面・更衣・脱衣、収納、配膳カウンターを設ける。<br>ウ.平段と階段を設ける。  | 適宜    |
|       |          | 子供居室(1)                                    | ア.洗面・更衣・脱衣、収納、配膳カウンターを設ける。<br>ウ.平段と階段を設ける。  | 20㎡以上 |
| 3階    | 子ども部屋(2) | ア.洗面・更衣・脱衣、収納、配膳カウンターを設ける。<br>ウ.平段と階段を設ける。 | 適宜  |       |
|       | 浴室(2)    | ア.洗面・更衣・脱衣、収納、配膳カウンターを設ける。<br>ウ.平段と階段を設ける。 | 適宜  |       |

注1:住宅部分の1階、2階及び3階は、階層の別に住宅用エレベーター(1基)を連絡する。  
 注2:住宅部分の地下の有効面積は、1,000mm以上とする。  
 注3:カフェ部分は、雑物を置き替えないものとする。  
 注4:住宅部分の耐火区画(階段及びエレベーター)の防火区画は、考慮しなくてもよい。

### (6) エレベーター

ア.住宅部分には、住宅用エレベーター1基を設ける。  
 イ.エレベーターシャフトは、幅 $1,500\text{mm}$ × $1,500\text{mm}$ 以上とする。  
 ウ.駆動装置は、エレベーターシャフト内に納まるものとし、機械室は設けなくともよい。  
 エ.出入口の幅の内径は、800mm以上とする。

### (7) 屋外施設等

屋外に下表のものを計画する。  
 1) 屋外カフェテラス  
 ア. $20\text{m}^2$ 以上とする。  
 イ.カフェスペースと隣接させ、直達行き来できるようにする。  
 ウ.テーブル、椅子(12席)を設ける。  
 2) ルーフテラス  
 ア. $30\text{m}^2$ 以上とする。  
 イ.1階部分の屋根に設ける。  
 ウ.居間・食事・お風呂と隣接させ、直達行き来できるようにする。  
 エ.テーブル及び椅子(8席以上)を設ける。  
 3) 駐車スペース  
 ・1台分(住宅用1台)を設ける。  
 ・客用は、近隣にある駐車場を利用するものとする。  
 4) 駐輪スペース  
 ・8台分(客用5台、住宅用3台)を設ける。  
 5) 屋外スロープ  
 ・道路から出入口に至るアプローチに高低差が生じる場合には、スロープ(勾配は1/16以下)を設ける。

### 2. 要求図書

下記の2点、営業市場の定められたものに追加する(付録は、特記にのみ記入してよい)。  
 a.平面は、営業市場の定められたものに追加する(付録は、特記にのみ記入してよい)。  
 b.断面は、営業市場の定められたものに追加する(付録は、特記にのみ記入してよい)。  
 c.出入口の幅の内径は、800mmとする。なお、営業市場の仕様は、500mmである。  
 d.ベントハウスの設置のための機械室設置計画は、記入しなくてもよいものとする。

| 要求図書<br>(1) 計画図書 | 特記事項   |
|------------------|--|
| ① 1階平面図          | ア.1階平面図に、カフェスペース、庭園、ルーフテラス、駐車スペース、駐輪スペース、門、倉庫等を、特記事項に記入する。<br>イ.1階平面図に、カフェスペース、庭園、ルーフテラス、駐車スペース、駐輪スペース、門、倉庫等を、特記事項に記入する。 |
| ② 2階平面図          | ア.2階平面図に、親夫婦居室、子供居室、浴室、洗面・更衣・脱衣、収納、配膳カウンター等を、特記事項に記入する。<br>イ.2階平面図に、親夫婦居室、子供居室、浴室、洗面・更衣・脱衣、収納、配膳カウンター等を、特記事項に記入する。       |
| ③ 3階平面図          | ア.3階平面図に、子ども部屋、浴室、洗面・更衣・脱衣、収納、配膳カウンター等を、特記事項に記入する。<br>イ.3階平面図に、子ども部屋、浴室、洗面・更衣・脱衣、収納、配膳カウンター等を、特記事項に記入する。                 |
| ④ 断面図            | ア.断面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.断面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ⑤ 平面図            | ア.平面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.平面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ⑥ 立面図            | ア.立面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.立面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ⑦ 断面図            | ア.断面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.断面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ⑧ 平面図            | ア.平面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.平面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ⑨ 立面図            | ア.立面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.立面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ⑩ 断面図            | ア.断面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.断面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ⑪ 平面図            | ア.平面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.平面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ⑫ 立面図            | ア.立面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.立面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ⑬ 断面図            | ア.断面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.断面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ⑭ 平面図            | ア.平面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.平面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ⑮ 立面図            | ア.立面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.立面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ⑯ 断面図            | ア.断面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.断面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ⑰ 平面図            | ア.平面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.平面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ⑱ 立面図            | ア.立面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.立面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ⑲ 断面図            | ア.断面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.断面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ⑳ 平面図            | ア.平面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.平面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ㉑ 立面図            | ア.立面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.立面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |
| ㉒ 断面図            | ア.断面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。<br>イ.断面図に、エレベーターシャフト、駆動装置、機械室等を、特記事項に記入する。                                       |

## ② エスキス終了後に黄色マーカーで2回目チェック

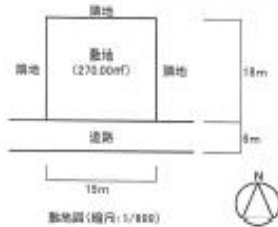
2級H30予備問題2018年7月30日確定（建築資格研究会）

### 設計課題 地域住民が交流できるカフェを併設する二世帯住宅（鉄筋コンクリート造「ラーメン構造」3階建て）

#### 1. 設計条件

ある地方都市の住宅地において、地域住民が交流できるカフェを併設する二世帯住宅を計画する。

- 計画に当たっては、次の①～④に特に留意する。
- ①地域住民が気軽に利用できるカフェスペースと屋外カフェアラスを設ける。
  - ②カフェスペースと屋外カフェアラスは、道路面に計画する。
  - ③2階には、両世帯の団らんの場となるルーフトバルコニーを計画する。
  - ④カフェ部分と住宅部分へのアプローチは、独立して設ける。



#### (1)敷地

- ア.形状、道路との関係、方位等は、上図のとおりである。  
 イ.第一種住居地域内にあり、防火・準防火地域等の指定はない。  
 ウ.建ぺい率の限度は50%、容積率の限度は200%である。  
 エ.地形は平坦で、道路及び隣地との高低差はなく、地盤は良好である。  
 オ.電気、都市ガス、上水道及び公共下水道は完備している。

#### (2)構造、階数、建築物の高さ等

- ア.建築物の耐震性に配慮する。  
 イ.鉄筋コンクリート造（ラーメン構造）3階建てとする。  
 ウ.建築物の最高の高さは10m以下、かつ、軒の高さは9m以下とする。  
 エ.積層（ペントハウス）は設けないものとする。

#### (3)延べ面積

- ア.必ず「280㎡以上、320㎡以下」とする。  
 イ.住宅部分の床面積の合計は、必ず「200㎡以下」とする。  
 ウ.床面積については、ロフト、玄関ポーチ、屋外カフェテラス、駐車スペース、駐輪スペース等は算入しないものとする。

#### (4)家族構成

- ア.住宅部分：親夫婦（60歳代）、子夫婦30歳代、子ども1人（小学生）  
 イ.カフェ部分：親夫婦が運営

#### (5)要求量

| 部門    | 設置箇所 | 室名           | 特記事項   | 要求量   |
|-------|------|--------------|--|-------|
| カフェ部分 | 1階   | カフェスペース      | ア.テーブル席、カウンター席を計画面積以上設ける。<br>ウ.椅子、食器、レジカウンターを設ける。<br>エ.多目的使用（おむつ替え専用台等）を設ける。<br>オ.洗面（男女区分）を設ける。<br>カ.屋外カフェアラスに直接行き来できるようにする。 | 30㎡以上 |
|       |      | 厨房           | ア.食料品保管庫、収納、配膳カウンターを設ける。<br>イ.流し台、調理台、コンロ台、冷蔵庫を設ける。<br>ウ.排水口を設ける。  | 30㎡以上 |
| 住宅部分  | 1階   | 玄関           | ア.靴は物と子夫婦の共有とする。<br>ウ.下着入れを設ける。<br>エ.住宅用エレベーター及び階段の使用に当たっては、乗物を運搬できるものとする。<br>オ.カフェ部分に直接行き来できるようにする。                         | 適宜    |
|       |      | 居間・食事・台所 (1) | ア.両世帯の団らんの場とする。<br>ウ.ソファ、テーブル、椅子(5脚以上)を設ける。<br>エ.流し台、調理台、コンロ台、冷蔵庫を設ける。<br>オ.ルーフトバルコニーに直接行き来できるようにする。                         | 25㎡以上 |
|       |      | 洗面・トイレ       | ア.洗面・トイレを設ける。  | 適宜    |
|       | 2階   | 洗面・トイレ (1)   | ア.洗面・トイレを設ける。  | 適宜    |
|       |      | 浴室 (1)       | ア.浴室を設ける。  | 適宜    |
|       |      | 多目的使用        | ア.応対は、心×3,800mm×3,300mm以上とする。  | 適宜    |
|       |      | 納戸           | ア.納戸を設ける。  | 適宜    |
|       | 3階   | 居間・食事・台所 (2) | ア.ソファ、テーブル、椅子(5脚以上)を設ける。<br>イ.流し台、調理台、コンロ台、冷蔵庫を設ける。  | 30㎡以上 |
|       |      | 子ども部屋        | ア.子ども部屋を設ける。   | 適宜    |
|       |      | 洗面・トイレ (2)   | ア.洗面・トイレを設ける。  | 適宜    |
|       |      | 階段           | ア.階段を設ける。  | 適宜    |

注1: 住宅部分の1階、2階及び3階は、階床の他に住宅用エレベーター(1基)で連絡する。  
 注2: 住宅部分の地下の有効床は、1,100mm以上とする。  
 注3: カフェ部分には、乗物を運搬できるものとする。  
 注4: 住宅部分の型穴区画(階段及びエレベーター)の防火区画は、考慮しなくてもよい。

#### (6)エレベーター

- ア.住宅部分には、住宅用エレベーター1基を設ける。  
 イ.エレベーターシャフトは、心×1,500mm×1,500mm以上とする。  
 ウ.駆動装置は、エレベーターシャフト内に納まるものとし、機械室は設けなくともよい。  
 エ.出入口の幅の内法は、800mm以上とする。

#### (7)屋外施設等

- 屋外に下表のものを計画する。
- 1) 屋外カフェテラス
    - ア. 20㎡以上とする。
    - イ. カフェスペースと隣接させ、直接行き来できるようにする。
    - ウ. テーブル、椅子(12席)を設ける。
  - 2) ルーフテラス
    - ア. 30㎡以上とする。
    - イ. 1階部分の屋根に設ける。
    - ウ. 居間・食事・台所と隣接させ、直接行き来できるようにする。
    - エ. テーブル及び椅子(5席以上)を設ける。
  - 3) 駐車スペース
    - ・ 1台分(住宅用1台)を設ける。
    - ・ 客用は、近隣にある駐車場を利用するものとする。
  - 4) 駐輪スペース
    - ・ 8台分(客用5台、住宅用3台)を設ける。
  - 5) 屋外スロープ
    - ・ 道路から出入口に至るアプローチに高低差が生じる場合には、スロープ(勾配は1/18以下)を設ける。

#### 2. 要求図書

1. 平面図、断面図、基礎図、配管図、電気図、設備図、構造図、その他必要図面を提出し、併せて記入する。
2. 断面図は基礎部分以上とする。基礎部分については、基礎部分の断面図を提出し、併せて記入する。
3. 記入すべき単位は、mmとする。なお、断面図の1目盛りは、5mmとする。
4. ショットペイント等の特殊塗料等は、記入しなくてもよいものとする。

| 要求図書<br>(1)内仕書         | 特記事項   |
|------------------------|--|
| (1)1階平面図<br>配管図(1/200) | ア.1階平面図記載事項、2階平面図及び3階平面図には、次のものを記入する。<br>-建築物の主要な寸法<br>-室名等<br>イ.2階平面図記載事項には、次のものを記入する。<br>-階段の位置・幅及び方向<br>-階段の構造・仕上り  |
| (2)2階平面図<br>1/200      | イ.2階平面図記載事項には、次のものを記入する。<br>-階段の位置・幅及び方向<br>-階段の構造・仕上り   |
| (3)3階平面図<br>1/200      | イ.3階平面図記載事項には、次のものを記入する。<br>-階段の位置・幅及び方向<br>-階段の構造・仕上り<br>-家具・食器・台所…ソファ、テーブル、椅子、流し台、調理台、コンロ台、冷蔵庫、食料品保管庫<br>-洗面・トイレ…洗面台、トイレ、収納<br>-浴室…浴室、浴槽<br>-多目的使用…おむつ替え専用台等<br>-納戸…収納<br>-子供部屋…ベッド、机、椅子、収納<br>-子ども室…ベッド、机、椅子、収納<br>-階段…階段<br>-階段の構造・仕上り |
| (4)立面図<br>(1/40)       | ア.立面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の基礎の構造を記入する。   |
| (5)断面図<br>(1/40)       | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (6)断面図<br>(1/40)       | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (7)断面図<br>(1/40)       | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (8)断面図<br>(1/40)       | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (9)断面図<br>(1/40)       | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (10)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (11)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (12)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (13)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (14)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (15)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (16)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (17)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (18)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (19)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (20)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (21)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (22)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (23)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (24)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (25)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (26)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (27)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (28)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (29)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (30)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (31)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (32)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (33)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (34)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (35)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (36)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (37)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (38)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (39)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (40)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (41)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (42)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (43)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (44)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (45)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (46)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (47)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (48)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (49)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |
| (50)断面図<br>(1/40)      | ア.断面図は、併せて記入する。<br>イ.建築物の外構、基礎及び天井等の構造の断面図を1枚とし、基礎部分(梁、スラブ、柱等、基礎等)を記入する。<br>ウ.建築物の基礎の断面図は、基礎、地盤、天溝、1階床、2階床、3階床の内仕及び土留め等を記入する。  |



### ③ 作図終了後に赤マーカーで3回目チェック

2級400字課題2014年7月30日確定 (建築資格研究会)

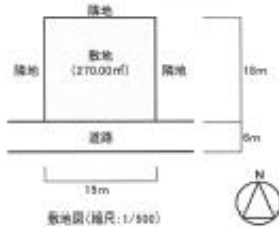
## 設計課題 地域住民が交流できるカフェを併設する二世帯住宅 (鉄筋コンクリート造「ラーメン構造」3階建て)

### 1. 設計条件

ある地方都市の住宅地において、地域住民が交流できるカフェを併設する二世帯住宅を計画する。

計画に当たっては、次の①～④に特に留意する。

- ①地域住民が気軽に利用できるカフェスペースと屋外カフェテラスを設ける。
- ②カフェスペースと屋外カフェテラスは、道路面に計画する。
- ③2階には、両世帯の囲みの場となるルーフバルコニーを計画する。
- ④カフェ部分と住宅部分へのアプローチは、独立して設ける。



#### (1) 敷地

- ア.形状、道路との関係、方位等は、上図のとおりである。  
 イ.第一種住居地域内にあり、防火・準防火地域の指定はない。  
 ウ.建ぺい率の限度は50%、容積率の限度は200%である。  
 エ.地形は平坦で、道路及び隣地との高低差はなく、地盤は良好である。  
 オ.電気、都市ガス、上水道及び公共下水道は完備している。

#### (2) 構造、階数、建築物の高さ等

- ア.建築物の耐震性に配慮する。  
 イ.鉄筋コンクリート造(ラーメン構造)3階建てとする。  
 ウ.建築物の最高の高さは10m以下、かつ、軒の高さは9m以下とする。  
 エ.階層(ペントハウス)は設けないものとする。

#### (3) 延べ面積

- ア.必ず「280㎡以上、320㎡以下」とする。  
 イ.住宅部分の床面積の合計は、必ず「200㎡以下」とする。  
 ウ.床面積については、ピロティ、玄関ポーチ、屋外カフェテラス、駐車スペース、駐輪スペース等は参入しないものとする。

#### (4) 家族構成

- ア.住宅部分:親夫婦(60歳代)、子夫婦30歳代、子ども1人(小学生)  
 イ.カフェ部分:親夫婦が運営

#### (5) 要求書

下記の全ての要求は、必ず指定された数値等に計画する。

| 部門    | 設置階         | 要素名  | 特記事項   | 床面積   |
|-------|-------------|--|--|-------|
| カフェ部分 | 1階          | カフェスペース  | ア.テーブル席、カウンター席を併設以上設ける。<br>ウ.授乳室、倉庫、収納ボックスを設ける。<br>エ.多目的使用(おむつ替え用含む)を設ける。<br>オ.脱衣所(更衣室とする)を設ける。<br>カ.屋外カフェテラスに直接行き来できるようにする。 | 80㎡以上 |
|       |             | 厨房   | ア.食料品保管庫、収納庫、乾燥機を設ける。<br>イ.洗い台、調理台、シンク台、冷蔵庫を設ける。<br>ウ.排水設備を設ける。  | 20㎡以上 |
| 住宅部分  | 1階          | 玄関   | ア.親世帯と子世帯の共用とする。<br>ウ.靴入れを設ける。<br>エ.住宅用エレベーター及び階段の使用に当たっては、履物を置き替えるものとする。<br>オ.カフェ部分に直接行き来できるようにする。                          | 適宜    |
|       |             | 居間・食事・台所(1)  | ア.両世帯の囲みの場とする。<br>ウ.クッキング、テーブル、椅子(5席以上)を設ける。<br>エ.洗い台、調理台、シンク台、冷蔵庫を設ける。<br>オ.ルーフバルコニーに直接行き来できるようにする。                         | 20㎡以上 |
|       | 洗面脱衣室(1)    | ・洗面台とし、シンク(2台)、鏡、椅子、収納を設ける。  | 適宜   |       |
|       | 浴室(1)       | ・浴槽を設ける。   |  |       |
|       | 多目的使用       | ・広さとし、心×2,000mm×2,000mm以上とする。  |  |       |
|       | 納戸          |  |  |       |
| 2階    | 居間・食事・台所(2) | ア.リビング、テーブル、椅子(5席以上)を設ける。<br>イ.洗い台、調理台、シンク台、冷蔵庫を設ける。<br>ウ.床置きとし、シンク(2台)、鏡、椅子、収納を設ける。 | 20㎡以上  |       |
|       | 子ども室        | ・床置きとし、シンク(2台)、鏡、椅子、収納を設ける。  |  |       |
|       | 洗面脱衣室(2)    | ・洗面台を設ける。  |  |       |
| 3階    | 浴室(2)       |  | 適宜   |       |
|       | 玄関          |  |  |       |

- 注1:住宅部分の1階、2階及び3階は、階層の間に住宅用エレベーター(1基)で連絡する。  
 注2:住宅部分の地下の有効幅は、1,100mm以上とする。  
 注3:カフェ部分は、履物を置き替えるものとする。  
 注4:住宅部分の配気区画(階段及びエレベーター)の防火区画は、考慮しなくてもよい。

#### (6) エレベーター

- ア.住宅部分には、住宅用エレベーター1基を設ける。  
 イ.エレベーターシャフトは、心×1,500mm×1,500mm以上とする。  
 ウ.駆動装置は、エレベーターシャフト内に納まるものとし、機械室は設けなくよい。  
 エ.出入口の幅の内法は、800mm以上とする。

#### (7) 屋外施設等

屋外に下表のものを計画する。

- 1) 屋外カフェテラス
  - ア.20㎡以上とする。
  - イ.カフェスペースと隣接させ、直接行き来できるようにする。
  - ウ.テーブル、椅子(12席)を設ける。
- 2) ルーフテラス
  - ア.30㎡以上とする。
  - イ.1階部分の屋根に設ける。
  - ウ.居間・食事・台所と隣接させ、直接行き来できるようにする。
  - エ.テーブル及び椅子(5席以上)を設ける。
- 3) 駐車スペース
  - ・1台分(住宅用1台)を設ける。
  - ・客用は、近隣にある駐車場を利用するものとする。
- 4) 駐輪スペース
  - ・8台分(客用5台、住宅用3台)を設ける。
- 5) 屋外スロープ
  - ・道路から出入口に至るアプローチに高低差が生じる場合には、スロープ(勾配は1/15以下)を設ける。

### 2. 要求図書

- a.下表は、要求図書の内容から図内に記入する付添図は、枠内はみだり記入してはならない。
- b.図面は黒色筆で仕上げる(定規を用いても可)。
- c.記入寸法の単位は、mmとする。なお、要求図書の1目録は、76mmである。
- d.リウハレス図表のための欄外記載等は、記入しなくてよいものとする。

| 要求図書<br>(1)目録項目        | 特記事項   |
|------------------------|--|
| (1)1階平面図<br>図面幅(1/100) | ア.1階平面図を複製図とし、2階平面図及び3階平面図とは、次のものを記入する。<br>-建築物の配置と寸法<br>-窓等   |
| (2)2階平面図<br>(1/100)    | イ.2階平面図を複製図とし、次のものを記入する。<br>-階段の配置と寸法<br>-階段の幅員等   |
| (3)3階平面図<br>(1/100)    | イ.3階平面図を複製図とし、次のものを記入する。<br>-階層の配置と寸法及び建築物への出入口は、黒色で示す。<br>-各分譲区画(階層)の配置と寸法<br>-カフェスペース…テーブル、椅子、シンク、調理台、冷蔵庫、多目的使用、授乳、倉庫<br>-屋外カフェテラス…テーブル、椅子<br>-脱衣所…洗濯機、シンク、鏡、椅子、収納、洗面台、洗面鏡<br>-玄関ポーチ…靴入れ |
| (4)2階平面図<br>(1/100)    | イ.2階平面図には、次のものを記入する。<br>-1階の複製図<br>-居間・食事・台所(1)…リビング、テーブル、椅子、洗い台、調理台、シンク台、冷蔵庫<br>-洗面脱衣室(1)…洗面台、鏡、椅子、収納<br>-浴室(1)…浴槽<br>-多目的使用…洗面台、シンク、鏡<br>-ルーフテラス…テーブル、椅子<br>-エレベーター…シャフト、納戸              |
| (5)3階平面図<br>(1/100)    | イ.3階平面図には、次のものを記入する。<br>-1階・2階平面図(1/100)…リビング、テーブル、椅子、洗い台、調理台、シンク台、冷蔵庫<br>-子夫婦居室…リビング、鏡、椅子、収納<br>-子ども室…シンク、鏡、椅子、収納<br>-居室(1)…浴槽<br>-洗面脱衣室(2)…洗面台、鏡、椅子、収納<br>-脱衣所…靴入れ、洗面台                   |
| (6)立面図<br>(1/100)      | ア.複製図とする。<br>イ.建築物の配置と寸法を記入する。   |
| (7)断面図<br>(1/100)      | ア.複製図とする。<br>イ.建築物の配置、高さ及び階層の配置と寸法を記入する。<br>ウ.建築物の配置と寸法、軒高、高さ、1階部分、開口部の配置と寸法及び必要となるものを記入する。  |
| 断面図詳細<br>(断面1/1/20)    | ア.複製図とし、各層を含む断面とする。<br>イ.内側の壁は、高さ及び階層の配置(床の仕上げからの高さ200mm以上とし、各層の中心から100mm以上とする。<br>ウ.主要部は、寸法を記入する。<br>エ.主要部材(柱、土台)は必要あり、寸法を記入する。<br>オ.主要部材(柱、土台、筋)の寸法を記入する。                                |
| 断面図<br>(1/100)         | ア.複製図とする。<br>イ.建築物の配置、高さ及び階層の配置と寸法を記入する。<br>ウ.建築物の配置は、寸法以下層2枚までとし、黒色で示す。   |
| (8)主要構造<br>部材表         | ア.主要部材及び階層の配置と寸法を記入する。<br>イ.主要部材の寸法を記入する。  |
| (9)計画の要領等              | ア.複製図とする。<br>イ.複製図とする。<br>ウ.複製図とする。<br>エ.複製図とする。   |